

# 学校の沿革

1988年4月

音楽・デザイン・広報分野のクリエイター養成校として、「東京コミュニケーションアート専門学校」開校。

1989年4月

デザインの実習授業を中心に行う新校舎を増築。

1990年4月

デザイン科を工業デザイン科に変更。

1991年4月

世界的に通用するアーティスト養成の為、MI プロミュージシャン科を設置。同時期にアメリカのミュージシャン養成校と提携。

グラフィックデザイン科を新設。

1993年4月

ダンス&インストラクター科を設置。

またこれからのマルチメディア時代に対応したクリエイター養成を目的とした、コミュニケーション科を設置。

1996年4月

自動車デザイン科、産業デザイン科、生活デザイン科、マルチメディアアート科、マスコミ広報科、マンガ科、ダンス科、ミュージカル科を設置。

1997年4月

イラストレーター科、インテリアデザイン科、CGアニメーター科設置。

マルチメディアアート科をゲームクリエイター科へ、商業音楽科 3年制を音楽プロデューサー科へ変更。

2000年4月

TCA音楽系学科が分離独立し、「東京スクールオブミュージック専門学校」として4月に開校。プロミュージシャン科、ダンス&アクターズ科、音楽テクノロジー科、メディア・ビジュアルデザイン科の4学科を設置。

また「東京コミュニケーションアート専門学校」では学科改変としてクリエイティブデザイン科、コンピュータエンターテインメント科、メディアコミュニケーション科、エコ・コミュニケーション科を設置。

2004年4月

新校舎を増築。

2005年4月

エコ・コミュニケーション科（3年制）を設置。

新校舎を増築。

2008年4月

クリエイティブデザイン科より自動車デザイン科（4年制）を分離独立。

2016年4月

スーパークリエイター科（4年制）を設置。